

【第7回津志田保育園三者懇談会】

- ◆ 日 時 平成19年11月20日（火） 18時～
- ◆ 場 所 津志田保育園
- ◆ 出席者 津志田保育園保護者2名
- ◆ 内容等

市⇒ 市役所

津⇒ 津志田保育園

保⇒ 保護者

川⇒ 川目保育園

市 第5回の三者懇談会の際に、参加者が固定化してきている中で、保護者会長から少しでも多くの方にお話を聞けるような機会を設定する努力をしてくださという要望があった。曜日や時間を決めての1回限りの説明会では、皆さんがなかなか選択しにくいのではと考え、昨日、今日、明日の3日間、そして6時からという形で、要望や疑問に対してお答えする懇談会を開催した。

遅くても7時までには終わらせる予定なので、よろしくお願ひしたい。

市 こんばんは。昨日からクラス別の保護者の方においでいただいて懇談をしている。私から今までの経過と今後の進め方について簡単にご説明する。昨年の8月に盛岡市は保育所の民営化計画を発表した。その際に、第一次民営化実施計画ということで平成20年に津志田保育園、平成21年になかの保育園を民間に移管するという計画も立てている。その後、こちらの津志田保育園では、15回の保護者説明会を行った。今年の2月には、移管先法人を川目保育園の運営を行っている社会福祉法人福振会に決定した。

決定した移管先法人の方から、今年の4月より主任保育士1人、担任保育士2人の計3人の保育士を派遣いただき、引継保育を開始した。

その後、10月から更に3人の保育士を派遣していただいている。その内2人は、津志田保育園で働いていた方を川目保育園に雇っていただいで、引継保育にあたるという形になった。

派遣されている6人の方は、来年の4月以降も引き続き、この保育所で保育をしていただく。保護者の方の保育やお子さんへの影響のご心配に対しては、1年前からこのような派遣による引継ぎや津志田保育園で働いていた方を川目保育園で雇用していただくことにより、保育が変わらないようにしている。年内の三者懇談会は明日までで、年明け後にも、また三者懇談会を開催して、最後まで皆さんが疑問や不安に思っていること、要望等をお伺いしていきたい。

来年の3月31日までは公立の津志田保育園だが、4月からは同じ津志田保育園の名前ではあるが、社会福祉法人が設置・運営する新しい保育所となる。4月以降は新しい保

育所になるが、市の方で色々と条件を付けさせていただいており、保育サービスを向上するというので、来年の4月からは2時間延長保育が始まる。今は7時までの延長保育だが、8時までの延長保育になる。

それから、休日保育ということで日曜日や祝日に保育をすることになる。今の予定だと来年の6月頃、国の補助金がついたら新しい園舎を増築して、そこで0歳児保育、地域子育て支援センター、病後児保育ということで、お子さんが急に発熱してもお母さんがお迎えに来るまで、看護師等を配置して保育所で預かる計画をしている。これらは園舎ができてからということになる。園舎は、来年の12月頃にできる予定だ。このような保育サービスの向上とともに、園舎が増築になったときに、今現在90人の定員で保育園をやっているけれども、120人の定員に変えていただいて待機児童の解消に協力いただくことになる。

移管後も三者懇談会を開催し、市と移管先法人と保護者の方で昨年の話と違う所が無いかとか要望とかを、よりよい保育所にするために話合っていくというような形になる。今までの流れと今後の計画は以上だ。

市 疑問に思っていることなどあるか。

津 10月から3人が更に川目保育園から来られたが3人はご存知か。

では、ご紹介する。そのうちの1人が三歳児クラスの久保幸江さん。後1人が菊池初美さんで、今年の9月まで4歳児のクラスに居て、今は5歳児を本拠にして他のクラスも手伝っている。もう1人、2歳児のクラスに川村知美先生が入っている。後の3人は1歳児担当の高嶋由美子先生、4歳児担当の松岡先生、藤原敦先生の6人だ。担任の先生以外はなかなか分からないか。

保 そうだ。顔が分かっても名前が分からないので。

市 今現在、各担任の所に全て川目保育園から派遣された方が入っているという形だ。お子さんの状況などを1年ないし6ヶ月かけて把握したうえで、来年4月からの準備を進めていくという形だ。

津 川村保育士が来たので紹介する。10月から3人加わったうちの1人で2歳児担当だ。生粋の川目保育園の保育士だ。

川 川村です。よろしくお願いします。

津 今日のはたまたま遅番だったので、来てもらい紹介した。ありがとう。

保 ここがポイントだという所を説明してもらいたいのだが。

市 この移管計画案でいうと、やはり引継保育の所で4月から3人、10月から3人来て引継ぎを行うということ。園舎の改修を行うこと。調理室のエアコン設置工事と屋根の工事は終って、後ひとつ、浄化槽を下水道に接続する工事を園舎の改修ということで今年度やる予定になっている。基本的には、来年の4月にこちらの園舎については川目保育園の方に譲渡して、土地については市の方で貸ししながらやっていただくという形にな

る。市の方で建物を有償譲渡するという方法もあるが、譲渡した場合、コストが非常に高くなる。市としては、そういう所にお金をかけず、その分良い保育士を雇うなど、より良い保育所の運営の方に力を入れていただきたと考えて無償譲渡としたものだ。

移管後については、2時間延長や休日保育や一時保育を行い、園舎の増築もする。

また、移管後に民営化の検証をする。お子さんに影響が無かったか、あるいは財政的に問題が無かったかなどを検証するとともに、保護者の方にアンケートを取り、その結果についても公表していくこととしている。

保 移管計画案に病後児保育について触れられていないが。

市 病後児保育については、最初の市の公募条件の中には入ってなかったが、後で移管先法人の方から実施の提案があり、市の方でもやっていきたいと考え、建物の設計の中に組み入れていただいた。

保 川久保病院の病後児保育みたいなものか。

市 はい、そうだ。

川 そんなにきちんとしたものではない。例えば朝、保育所に連れてきてお母さんが職場に着く頃に「すいません。熱だ」と言っても、直ぐに迎えに来られない場合があるだろうし、仕事の都合で午前中離れられない場合もあるだろうから、そうした場合、待つ時間が今より長く待てるということだ。医者ではないから治療はできないが、午前中、半日位であれば待ってあげられる。そういう部屋だ。普通の部屋から離れてベッドで休めるような、そういう場所を作って提供してあげたい。せっかく園舎を増築するのだから、できるだけここを利用する方々が便利になるように、市の方の協力を得ながら進めて行きたいと思っている。

保 たんぽぽ病後児保育のように専門に預かるのではなくて、保育園児のためのものか。

川 保育所の中で熱が出た場合に、今であれば即、迎えにきてもらえないかという形でやっているが、電話してから直ぐに迎えに来られなくても別の部屋で休ませておけるし、前よりは長く待てるということだ。

一時保育、一時預かりだが、近所の方でお子さんをどこかに預けたい、自分の用足しをしたいとか、病院に行きたいという方のために、一時的にお子さんを預かる部屋を作りたいと思っている。

保 120人だと随分大きくなるが、やっぱり他の保育所も名札を着けているのか。前の保育所では、名札を着けていなくても名前を覚えてもらっていたが、こちらに来たら名札があるのは人数が多いからなのか。名札を着けるのがちょっと危ないなと思っている。人数が増えると着けなきゃいけないのか。

川 それは保育所の特徴だと思う。私のところは134名いるが、名札は着けていない。私は全員の名前が分かっていないが、保育士は全員の名前が分かっている。よそのクラスまで分かっており、大したものだと思っている。

津 私、ここに平成16年に来たが、来た当時は子供に名札は着いていなかった。保育士は、当然子供たちの顔を知っている。ただ、新しく入ってきた保育士、例え4月から6月、8月から入ってくる保育士たちは本当に分からない。自分の担任する所しか分からない。私も分からなかった。年長児位しか分からない。しょっちゅう熱を出す子、トラブル子とかけんかした子とか、そういう印象に残った子は覚えるのだが、印象の薄い普通の子は覚えられなくて。

それで、昨年からは着けようということになったのだが、全員ということではない。覚えるまで必要だということでは着けている子はいる。

津 名札は、基本は着けようということになっている。公立の場合は、臨時保育士に入ってもらって、園が動いているという状況だ。そうすると、低年齢であれば、ある程度人が毎日固定した臨時保育士ではなく1日交替、週に3日という臨時保育士もいて、私も含めて色々な保育士が手伝いに入るので子供の名前が覚えきれないほかに、時差出勤もしており1から5までの早番、遅番がどのクラスにもいる。また、実習生を含め色々な職員が年度途中に入ってくるので、名札を着けていることで初対面でも名前を呼んであげられるので、できるだけ名札を1年間着けて欲しいと考えた。

保 2歳児までの保育所では名札をつけてなかったということもあって、服につけているのがちょっと怖い。前園は裸足が基本だったが、こちらに来たら靴だ。川目さんは裸足だと聞いたのだが。裸足だといいと思っているので。

川 裸足にしなさいとは言っていない。子供たちが勝手に脱いでいるだけだ。

津 別に決めている訳ではない。走り回るようになると裸足の方が安全。裸足もしくはズック。靴下だけでは危ない。

津 裸足とズックの子が併用になると裸足の子が危ない。暑い季節になれば裸足の方が気持ち良いので、当然その時期は裸足の子がメインになるし、ズックの子には注意する。子供たちの中ズックの置き場にも関係あるのだが、非常の際、中ズックを履いていればそのまま外に避難できる。色んな事があるけども、子供たちが気持ち良く過ごせる時期には自然に裸足になり、寒くなってくれば当然足が冷たくなるので、靴下を履いてズックを履くというようにしている。いずれ私たちは、子供が足を痛めないように気をつけている。

保 なかなか三者懇談会といっても出られない人が多い。出られないのもあるし、出ても何も変わらないのではないかと思う。だって市で決めていることだから。ただ、前に言っていたが、ちゃんとした議事録じゃなくても項目だけ書いて、直ぐにお知らせするという話だったが、出しているか。

市 津志田保育園ニュースで書いているし、議事録も刷って保育所にはお渡ししている。屋根の工事に入るということを書いた津志田保育園ニュース、9月か10月か配布したもののには、懇談会のQ&Aを簡単に載せている。

保 分かった。ちゃんと見てみる。一番目ということで反応も見なきゃいけないと思うので、お知らせはしてもらいたいし、アンケートもとっていただいた方が良いと思う。

市 6月にとったので、後もう1回とるか考えている。とり方について保護者の方から色々ご意見があったのだが、民営化のよりよい移管をするためのアンケートをとりたいと思う。

保 後はうまく移管できれば良いと思うので、やり方とかをしっかりとっていただければ良いかと思う。

市 今回の民営化に限らずでも構わないので、今みたいに何かあれば。前回出た話題では、保護者の方から臨時保育士がよく変わるのだが、ということがあった。これは民営化に係らず公立の保育所での弱い所であると思う。できるだけ変えないようにはしているが、どうしても市の仕組みや法律上の仕組みで、任用期間を空けなければいけない。あるいは自己都合の場合で変わったりするとか。いずれ、どの保育所の保護者の方からも何とかしてもらいたいという話をされるけれども、致し方ないところだ。

保 この保育所で減らしていった余った財源を子育て事業で使うということだが、そういうのでも良いし、私立保育所に対する補助をもっと厚くしてもらった方が、保育所に行っている親としては助かる。

市 今年度はまだ民営化にはなっていないが、民営化により生み出される財源のメインは人件費という部分になる。この財源で今年度予算では、先程お話の中で出ていた病後児保育だが、昨年度まで2ヶ所だったが、1ヶ所増やして今は3ヶ所で行っており、この財源は民営化で生み出される財源だ。それから今年度からはじめる年末年始保育もそうだ。ただ、しばらくは移管に係る経費がかかる。また、今年来年あたりは建設関係の補助も行う。市が上乘せ補助を行いことにより、移管先法人には園の運営の方を頑張ってもらいたいと考えている。2、3年したら、つどいの広場を増やしていきたいし、私立の保育所への補助の増額や公立の老朽化した建物の修繕だとか、お子さんたちが小学校にあがった後に利用する学童保育の関係も、今現在は十分な支援ができていないので、保育所だけではなくて小学校まで含めた子育て支援を考えていきたいと思っている。

保 ぜひよろしく願います。子育て関係のことは目に見えないし、結果も出づらいうから、予算上ちょっと強く出られないのかなと思っていた。今回のように決めるのはバツと決めてしまい、もうトップダウンで予算を減らすのは減らすで、ドンドン決まっていってしまうのかなと思っていたので。

市 このことは説明会の時に出たが、民営化は行財政改革の一環ではあるが、他とは異なる。公共事業の場合は40%削減だから、その分の予算が落ちるということだが、今回のこの民営化については、保育所費の部分で削減できた部分を他の部分への再配分を行うというイメージを持っていただければと思う。公立保育所の部分にかかっていた財源を色々な子育ての施策の方に割り振っていく、再配分していくということだから、決して

予算を落としてしまうというのではなく、現状維持をしていきながら、その中での割り振りを変えていくというとらえ方をして頂ければよろしいのかなと思う。

保 前に資料で見た時は減った分のお金が「あ～、こんなのに使われるのだ」「何とかサービス事業みたいなものに使われるのだ」とちょっと思った記憶がある。冬頃に都南庁舎で説明されていた時のことだが。トータル的に学童とか、保育とか、難しいかもしれないが、できれば私立保育所の補助も増やしてもらいたい。

市 私立の保育所の補助については、これまで無かった発達支援児保育の部分とか、乳児の入所促進の部分への補助を今年度から始めた。4月の段階では乳児の人数がマックスにならないわけだが、その後入所人数に合わせて保育士の配置、確保が必要になる訳だけれども、人員の確保の部分について少しでもお役に立てるような補助ということで今年度から新設した。

市 どうしても0歳児の方というのは毎月毎月、生後2ヶ月になってどんどん増えていき、3月が一番多いのだが、4月になると下から入ってくるお子さんがいないので人数が減る。その差がすごく大きい。0歳児だと3人に1人保育士を配置するので、3月に向けて保育士を増やして対応するのだが、4月になるとガクンと児童の数が減ってしまうので保育士を減らすことになる。保育士はずっと働きたいし、保育所としても働かせたいけども、どうしても人数が、例えば3月に30人だったものが、4月には10人になってしまうとなると、どうしても保育士をそれだけ減らさなきゃならない。そこで、その方を継続して雇用していただくことに対して補助することといたした。

市 もう一つ説明させていただく。発達支援児保育というものがあって、対象は心身の発達が少し遅れ気味の子供だが、これにはきちんとした基準があり、例えば障害者手帳を持っているお子さんであれば、厚く運営費の方で支給することができるようになっている。しかし、例えば股関節脱臼や内反足、これは将来、成長するに従って治癒する可能性がある。従って、今、盛んに手がかかる状態だが、治る可能性がある。この場合、国の基準で言うと、手がかかるけれども運営費には反映されないということになる。私立保育所にこのような子供を預けたいとなると、私立保育所を運営されている方の負担になってしまうので、積極的に受入れできない。それで市が独自に上乘せを行うことで、是非積極的に受け入れていただきたいということで、私立保育所への運営費補助に加算することにした。明日の晩に私立保育所の役員の方々と具体的な話し合いをする予定だ。これも、民営化で生み出される財源によるものだ。

市 今日の会はテーマを決めてとかそういうのではなくて、これまで配布した資料とか説明会をとおして思われている要望とか疑問とかを懇談したいということで、第5回の懇談会を開催した時に保護者会の会長さんの方から、もっと多くの人の声を聞いて欲しい、市としてそういった機会を多く設定するような努力をして欲しいということで、昨日、今日、明日という形で、時間は6時から1時間とし、少しでもご負担をかけないように

開催させていただいた。

市 4月から引継保育が始まっており、現在各クラス全てに移管先法人から派遣されている先生に入らせていただいている状況だし、また主任保育士は主任保育士の立場で引継ぎも行い、園全体の部分も見ていただく体制でやっていることは、ご存知か。

保 はい。

市 何か変わったか。

保 自分の子供のことしか分からないので、どうなのか。月齢が小さいから子供は直ぐ慣れると思うので、うちの子に関しては情緒不安定になったことは無い。先生が変わっているのは、分かっているみたいだし話もするけど、だからどうだという事はない。

市 何で6人という話が出たかと言うと、公立は18園あって、今は毎年人事異動で1園2名程度の正職員が異動で動いており、こちらの園でも通常だと4年ないし5年で正職員はほぼ全員異動になっている。これと同様に、移管する時点で保育所の様子なり内容を知っている方を配置しておくという所から6名と考えた。

市 来年の4月から運営主体が変わるわけだが、こういった保育所になって欲しいなというようなことがあればお話いただきたい。あるいは現在、保育所の中で分からない事や聞いてみたい事があればお願いしたい。昨日も色々話しが出たけども。

保 実際私も私立の方に最初お願いしていたのだが、近い所に入れてくって選ばせていただいたのだが、待機の時がきつかった。その受け皿が広がるのであれば、これからの人たちには良いと思う。民間になることにはそんなに抵抗は無いけども、先生方たちでそれぞれ個人個人で園の引継ぎをして頂いていただけると思っているので、今まで通りの保育をしていただければいいと思うし、それに越したことは無いと思っている。

市 昨日出席された方からは、積極的に川目保育園の良さも生かすような部分も出していきたいというお話が出たけども、川目の園長先生からは基本的には引き継いで、津志田保育園を運営していく中で保護者の方からも意見を聞きながら、そして川目保育園での保育の詳細が分からない部分があると思うので、そういった部分の情報を園長先生や主任さんの方からも提供いただきながら、保護者会の方々と総会などの折を見ながら、よりよい保育ができるように、あるいは皆さんの要望にこたえられるようにしていきたいというお話がされている。

市 今、移管先法人から来ていただき、引継ぎを3月までやっていただくし、津志田保育園の職員の方を中心に引継ぎについてのマニュアルを作成しており、来年移管してもきちんとやっていけるように文章に残すこととしている。その作業ももうじき終わるので、それを見ながら実践して、少しずつ直して最終的な引継ぎをしていきたいと思っている。待機児童について市の方としては、仕事と子育てを両立するために皆さん待っているの、最優先の課題として捉えて、民営化するには必ず待機児童を解消する目的と保育サービスを向上させるという2つの目的を持って民間に移管していきたいと思っている。

待機の方から市の方にも苦情の電話が来ている。

市 どれくらいの待機の期間だったか。

保 1歳前には預けられたような気がするので半年位だ。どうしても復職しなければならなくて、そこしか入れなくてという選べない状況の中でお願いしたので、自分の育児や保育のお願いとなかなか合わない面が出てくる。そういうのがあって早くとかってというのがあったので。どうしようも無い。

市 都南地区だと0歳からやっている所は、飯岡、みどり、アイリス、都南の4園で津志田とか東見前とか永井とかは未だ0歳をやっていない。わりと早い時期から仕事に復帰しなければならないお母さんがいて、その部分が一番待機の方が多くいらっしゃるという事で、非常に市の方でも申し訳なく思っている。こちらも新しい園舎を来年度作る予定にしており、0歳児の方の受入れをして、地域の方々が子育てと仕事を両立できるように市の方でバックアップしていきたいと思う。

川 クラスごとの懇談のようなことはやっているのか。

津 基本的には無い。

川 なにかそれに変わるものは。

津 今年は先週から行っている。

川 5月頃には、三者懇談会を計画して、意見を聴くというような場を設けるのは、可能ではないかと。そして年度の終わりには、また1年間のことについて保護者の方から色々聞ける場を設けたい。総会だけでは、いろいろ聞くことが難しいので。4月の総会の時にそういったことを提案してみたいと思っていた。

市 是非、保護者の方と上手くコミュニケーションをとっていただきたい。津志田保育園の長い歴史の中でこうやってきているので新たなことは相談のうえでお願いしたい。

川 保護者の要望を聞きながら。

一応、園舎もそのまま、子供もそのままいるわけだ。保護者の方も卒園児を除けば皆そのまま。そういう中で4月1日から社会福祉法人福振会が運営する津志田保育園に変わる訳だ。新しい経営となるので、その区切りとして開所式というのを考えている。その場合、4月1日が良いのか、4月第一土曜日が良いのか保護者の方々と相談しながら決めていかなければならないと思っている。たくさんの方が出席できるように会長さんと相談しながら進めていきたいと思う。一つの区切りとして、そんなに大げさではなくても開所式を行いたいと思うので、是非ご協力をお願いします。

津 保護者会そのものは変わるものか。今現在、我々を含めた保護者会があり、みなさん会費を納めて園の活動の資金の一翼を担っている。例えば、バス遠足に行く時のバス代とか、運動会の時の写真撮影代とか、保護者会の活動の仕方、新年度になると保護者の顔ぶれ、皆さんは代わらないんですけども、公立である津志田保育園の保護者会の看板は下りる訳だから、新しく看板を掲げるとか、保護者会の動きをどうしていくのだろう

かとか、総会を開くとか、そういう事が必要になってくるはずなので、あれをしなくて
はとか、これをした方がいいとか、ここはどうなるのだろうということ、今のうちか
ら出していくほうがいいのかなと思う。

川 保護者会には一切口は出さない。保護者会で運営する事だから。保護者会では保育所
に一銭も援助したくないのであれば、それでも良い訳だし、こちらから何を買ってくれ
だとかいう要求はしない。今でもそうだ。

津 写真屋さんで立派な記念写真を撮るといふ子供たちのためのお金を預かって運営して
いるという形だ。

津 私も都南地区は、初めてだったけれども、入園式の時写真屋さんが来て、きちんとお
母さんたちも写真を撮るといふことを前の主任から聞いていたのだけれども、これもこ
この伝統とは思ったが、ちょっとびっくりした。大概是スナップ写真だから。ここは全
て記念写真であるとか、バス遠足であるとか、諸々のものの年度途中での集金が一切無
い。全て保護者会で集めた会費の中でやっていて、年度途中でバス遠足だからその分を
集金することがないという結果、500円という金額が総会で決まっている。

これも津志田の伝統かな。

市 1月に総会をやっていらして、今後の総会で4月以降どうするかもお話していただく
事になると思うし、4月になれば新しい保護者さんも入るので、その際にまた保護者会
の話を保護者の方でお話していただいて、保育所の園長先生や主任が入りながら話を聞
いてより良い話し合いをしていただくというような形になるのかなと思っていた。

市 園長さんが言った事は分かるのだが、運営が変わろうが保護者の方は同じで、あくまで
も保護者会とは任意団体なので、運営主体が変わったから新しくならなきゃならないとい
う事は無い訳だ、そのままならそのまま構わないと思う。盛岡市立と入っているのであ
ればそこは変える必要があるが。保護者さんの意識が大きく変わる、あるいは園への関
わりをもっとこうしたいとか、こういった支援をしたいとか保護者の方々の総会での総
意という事になるので、あくまでもそれは園の運営とは全く異質であると思う。

川 保護者の方々は、ずっと懇談会で津志田の保育を変えるなといふことを言われている
ので、今まで通りの資金で、今まで通り保育所に援助してくれるものと思っている。そ
れで十分だし、それ以上のことは望まない。

市 総会はいつなのか。

津 見込み決算で1月に行っている。保育参観を午前中にやって昼の時間帯に総会を行っ
ている。

川 4月は無いわけか。

津 はい。

川 そうすると新しく入ってくるお子さんのところは1月まで無いわけだ。

津 はい。

市 その他に何か。よろしいか。

川 民間になる事で不安に思っている事があればお話しいただきたい。

保 民間に不安は別に無い。逆に友達も私立とかに入れている人がいっぱいいるから、じゃ、何で悪いのという話になる。保育士たちも凄くやってくれているので良い。絶対そのままじゃなきゃいけないとは思わないので、話し合いながら変えていけば良いと思う。

川 有難いお話だ。

市 それではこれで終了する。3月上旬には新たな職員もご紹介できると思うので、よろしくお願ひしたい。